



校長室より



令和 7 年 8 月 25 日

No.19

自分らしく生きる 豊かに生きる

みはまの全校登校日より

8 月 22 日（金）は、全校登校日でした。7 月 29 日の登校日から 24 日間を経過していますし、お盆もはさんでいましたから、本当に久しぶりという感じがします。全体的に出席率も高いところがうれしいですね。

高等部は、今年度初めての高等部集会を、はまかぜ教室で行いました。1 ブロックと 2 ブロックの生徒が一堂に会するのは、5 月の全校集会以来となります。全高等部生徒がそろって、はまかぜ教室の間仕切りをとっても、狭いくらいひしめき合っているのが圧巻です。みんなで歌を歌ったり、1 ブロック生徒を囲むようにエアートランポリンやボールプールを一緒に楽しんだりしました。みはまが一つになっていて、ほのぼのとした時間が流れていましたね。



中学部 2 ブロックは、夏祭りを開催。スタンプラリー形式で、6 つのコーナーを巡ります。一階の廊下では、紙飛行機飛ばし大会。その場で紙飛行機を作って 3 回の試技で最も遠くに飛ばせた記録が残ります。天井に当たるなどなかなか思い通りに飛ばない中、生徒会長がチャンピオンになりましたね。2 階では、当たりくじ、お菓子作り、綿あめ、から揚げ、かき氷を楽しめました。自分たちだけでなく、他学部の児童生徒、教職員まで参加して、盛り上がっていました。ワクワクするような企画に感謝です。



実践交流会で奈良養護学校の訪問教育について学ぶ

8 月 22 日（金）、午後から、美浜町中央公民館をお借りして、重度重複障害児教育の実践交流を行いました。県内の特別支援学校からも参加いただきました。今年は、奈良養護学校で訪問教育を担当されている池上昌代氏に美浜町まで来ていただき、訪問教育で大切にされていること、子ども達から学んだこと、教材の紹介などを話していただきました。各々の得意分野を活かしたチームでの実践が効果を生むこと、中心課題を見つけ、相互的なコミュニケーションを大切にすることなどを教えていただきました。教員はコミュニケーションの専門家であり、少し先の未来を示してあげられる仕事であるというお話に感銘を受けました。2 学期も頑張ってください！

